

# みんなの 桃見台

令和3年3月  
第22号

発行責任者／郡山市立桃見台地域公民館 中村 隆志 (郡山市桃見台12-3 TEL932-9035)



## 笑顔でコロナを

### 克服しよう「桃見台」

桃見台方部町内会連合会

会長 坂本 大



今年は丑年、丑のいわれは紐「ひも」「からむ」から来ています。芽が種子の中に生まれ、まだ伸びきらない状況のことです。

曲がっていたものを伸ばすことから、これから始まる、結ぶ、掴むにつながります。

厳しい寒冷の土中で、草の根が紐のようにつながり、春を待ちつつ耐え忍ぶ様子を表しています。

新型コロナウイルスで年が明け、感染予防で耐え忍ぶ生活からの脱出が丑年に収束するよう頑張ります。

過去にも、スペイン風邪(インフルエンザ)が流行し、パンデミックに陥りましたが、現在もコロナ対策で個人生活・地域活動が制限されており、桃見台地域は「セーフコミュニティ桃見台」を掲げ「皆が住みやすい街」「安全安心の街」「住民が皆で地域を守る街」のもと、ご近所の力でコロナ感染から、地域の皆様の健康を守っていききたいものです。

特に、桃見台地区は高齢化が進むなか、元気で地域のために活動する高齢者が頑張っておられますが、誰もが健康長寿で過ごせる桃見台を目指さうではありませんか。

「笑う門には福来る」今年も笑顔で過ごせる桃見台を目指し、皆様方と協力し地域活動を展開してまいります。



## この一年を振り返って

桃見台地域公民館

館長 中村 隆志



新型コロナウイルス感染拡大防止に明け暮れた昨年は、運動会や文化祭等さまざまな事業も中止となり自らに努めた一年でした。

ステイホームやソーシャルディスタンスの確保さらには手指消毒が求められ、誰もがコロナ疲れや大きなストレスを抱えることとなりました。公民館も利用が制限されひっそりと静まり返って、笑顔があふれるいつもの活気をすっかり失ってしまいました。

四月から一か月も続いた緊急事態宣言がようやく解除された五月、公民館の利用が可能になったとき、久しぶりに訪れたある利用者さんが「あー！また来られてよかった!!」と満面の笑顔でそう話してくれました。これまでのように、当たり前前かが当たり前にできることの幸せと、公民館が地域の皆様の心の拠り所となり愛されていることを改めて実感することができ、本当にうれしく思いました。未だにコロナ終息の兆しが見えないなか、社会ではオンラインでの在宅勤務・会議や授業、さらには飲み会までもがリモートで行われるようになり、社会では直接触れ合うことなく結びつく手立てを試行錯誤しています。

しかし、最も大切なことは、感染拡大防止に配慮しつつ新たな生活様式の中であっても、これまで以上に人と人との結びつきを大切にしながら活動の在り方を模索し深めていく事ではないかと思えます。引き続き、当公民館が「心と心の交差点」笑顔いっぱい桃見台へと変わるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



# 桃見台地域公民館 主催・共催事業 活動状況

桃見学級 男のこだわり塾



音楽ミニコンサート

桃見学級



漢字おもしろ話

桃見学級



和菓子の達人を目指そう!

男のこだわり塾



土砂災害から身を守るために

男のこだわり塾



篆刻に挑戦しよう

男のこだわり塾



現在の相続事情

ボランティア体験講座  
トライキッズスクール・男のこだわり塾



「空気鉄砲」を作って遊ぼう!

ボランティア体験講座  
トライキッズスクール



卓球体験

ボランティア体験講座  
トライキッズスクール



スーパーカラム体験

ボランティア体験講座



受付風景

市民学校



「姿勢改善運動教室」での一コマ

市民学校



「姿勢改善運動教室」での一コマ



# 桃見台地区明るいまちづくり推進委員会

明るいまちづくり推進委員会 委員長 田代春男



日頃より明るいまちづくり推進委員会の活動に対し、ご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの影響で地域の行事がすべて中止になりましたが、皆様のご協力のおかげで歩け歩け運動、花いっぱい運動は実施することができました。ありがとうございました。

さて、私ごとではありますが、現在あさかの大学と一緒に卒業した50数名で立ち上げたクラブに参加して今年三年目を迎えます。昨年は新型コロナウイルスの影響で四月から七月までクラブは休止になりましたが、バラエティーにとんだ講師を招きオランダやブータン、気象予報士、宮司、琵琶奏者、ミニコンサート等楽しく拝聴し、クラブ一同有意義に過ごしています。年二回のバス旅行もあります。

コロナ禍ではありますが、今年もバス旅行はもちろん、有名菓子店社長、東チモール、元宝ジエヌ、日銀支店長等の講座を予定しています。

今年は、新型コロナウイルスに慣れることなく、マスク、手洗い、うがい等「新しい生活様式」を徹底し、地域のすべての行事が実施できるよう頑張っていきたいと思います。

## 楽しい「歩け・歩け運動」に参加して

川口芳美



すがすがしい朝、早起きして歩きましょう。年寄りの冷や水と  
言われるかもしれませんが、心がけ次第で時間の確保ができるか  
保が難しくなります。

なにより朝は空気がすがすがしく、ウォーキングにはいちばんです。

ベテラン指導員の下、約一時間の運動ですが、六時から体操、出発、七時には公民館に帰着です。道中はコースが三つ有り、前回の町並みの変化や、よそ様の草花を眺め住人を勝手に想像しながら歩いています。歩くスピードは昔は少し遅く感じましたが、最近ではちょうど良くなってきました。

これも老いた証拠でしょう、何よりも困ったことはトイレが近くなったことです。でも心配ありません、各コースとも割りと近くにトイレがあります。もう一つ私が心掛けていることがあります。それはせつかく歩くのだから、バランスウォーキングを心において歩くようにしています。時々抜けますが（転倒防止のため）皆さんも、ちよつとばかり、早起きして参加してみませんか？



## 研修会

「心を豊かにする笑いという魔法」と題して、ユーモアセラピスト百笑溢喜さんの講演を開催しました。



## 標語・川柳コンクール

テーマ  
「笑顔」

今年は標語・川柳 113 点の作品が集まりました。ご応募いただきありがとうございました。

## 花いっぱいコンクール



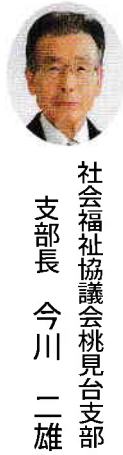
六月と十一月に桃見台小学校と連携して、公民館、小学校の円形花壇とその周辺、桃見台公園の花の植え替えを実施しました。



# 福祉だより

## 郡山地区社会福祉協議会 桃見台支部

### 令和二年度の活動状況



社会福祉協議会桃見台支部  
支部長 今川 二雄

日頃は社協桃見台支部の事業活動に  
対しご協力を戴きまして誠にありがと  
うございます。

令和二年度は「新型コロナウイルス  
感染症拡大防止」の対応に追われ上期  
(四月～九月)の活動は出来ませんでした。  
ご不便をおかけしお詫び申し上げます。

### 在宅福祉サービスマス事業活動



在宅福祉サービスマス事業部  
部長 赤澤 芙美子

十一月七日(出)、ひとり暮らし高齢者  
を対象にお楽しみ会と食事をを行いました。

品竹先生による民話を皆様興味深げ  
に聞き入り「お米音頭」も楽しそうに  
踊っていました。

コロナ禍で、感染防止に努めながら  
の開催でしたが、仕出し弁当を手にな  
こやかにお帰りになりました。また翌  
月に友愛訪問宅配を実施し、ホッカイ



口と石垣島産長命草入うどんをお届け  
致しました。

ます。下期(十月～三月)の活動につぎ

ましては、役員会に於て検討し又感染症  
対策ガイドラインを運用し実施する事  
と致しました。そして今冬も町内会長・  
社協・民協の皆様により年末見回りも  
実施致しました。併せて「地域支え合  
い活動マップづくり」は、西ノ内二丁  
目町内会をモデルとして実施致しまし  
た。関係者の皆様方に御礼申し上げます。  
最後にになりましたが「新型コロナ  
感染症」が早く収束し、安心して活動  
ができますようお願いいたします。

### 介護世帯支援事業活動



介護世帯支援事業部  
部長 小川 徹

介護世帯支援事業部の主な活動は、健  
康教室と介護予防教室を開催しておりま  
すが、今年度は、コロナ禍の影響で10月  
に健康教室のみの開催になりました。

今回は「みんなで知ろう！守ろう！  
郡山の救急医療」の題名で、講師は郡山  
市保健所の遠宮昭則先生をお願いいたし  
ました。

ご存知のとおり、保健所は新型コロナ  
ウイルス感染症対策で最も多忙なときで  
すが、遠宮先生には本当にお忙しいなか  
講師を引き受けて戴きました。

内容は、救急医療の仕組みや郡山市の  
救急医療の現状と課題について、更には、

### 児童福祉推進活動



児童福祉推進事業部  
部長 文字山 恵利子

いつも子育てサロンの活動に御理  
解・御協力いただきありがとうございます。  
今年度はコロナの影響によ  
り、多人数での活動は中止となつてし  
まい、10月から親子の参加を5組まで  
と制限して再開いたしました。多くの  
親子に遊びに来て欲しい、いろいろな

もつとも関心がある救急医療と新型コロナ  
ウイルス感染症のお話をしていただき  
ました。発熱外来診療所やPCRセン  
ターなどを設置したこと、発熱があつ  
た場合の相談の仕方や仕組みなど、郡山  
市の取り組みについてわかりやすくお話  
していただきました。

今回は、中村隆志館長による茶話会は  
コロナ禍なので中止にいたしました。

来年度は、従  
来通りに開催が  
できるよう新型  
コロナウイルス  
感染症が早く収  
まることを願っ  
ております。



体験をして欲しい、そんな思いを持っ  
て計画していましたが、何も出来な  
いまま今年度が  
終わろうとして  
います。一日で  
も早く今までど  
おりの活動が出  
来る日が来る事  
を願っております。  
是非また遊びに  
来て下さい。





### 募金活動この一年



募金活動事業部  
部長 糠沢 敏雄

平素より募金活動に対し御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。各町内会長始め会員の皆様方に厚く御礼申し上げます。御協力戴きました会員会費及び募金は、一部交付金として地域福祉事業に充てられております。今後共御協力の程宜しくお願い申し上げます。

会員世帯数

一、五九八世帯

会員会費

四七九、四〇〇円

赤い羽根共同募金(A)

五二九、六四〇円

地域福祉共同募金(B)

一五〇、六〇〇円

歳末たすけあい募金

六七、八四〇円

### 「民生児童委員の信条」を常に持ち活動しています



桃見台方部民生児童委員協議会  
会長 坂本 大

- ・隣人愛をもって福祉の増進に努めます。
- ・地域社会の実情を把握し、自立の援助に努めます。
- ・誠意をもってあらゆる相談に応じます。
- ・すべての人々と協力し健全な社会づくりに努めます。
- ・明朗で健全な地域社会づくりに努めます。
- ・常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。
- ・児童に対する正しい觀念の確立に努めます。
- ・すべての児童の幸福づくりに努めます。

私たち民生委員・主任児童委員は地域の信頼のもと「心のよりどころ」を提供してまいります。

役員	氏名	担当地区
会長	坂本 大	長者
副会長	吉田 礼子	一本松
委員	桑名 肇子	桃見台
同	國分 正子	桜木二
同	大和田紋子	朝日
同	赤澤芙美子	緑町
同	渡邊 安代	西ノ内二
同	國分喜美子	西ノ内一
同	内田 貴	咲田
同	石山 幸子	長者陸・桃見台2、三・シールシテ
主任児童委員	文字山恵利子	全域
委員	古川 容子	全域

### 年間の取り組みについて



社協桃見台支部  
副支部長 柳田 幸子

社協桃見台支部は、みんなで「支えあい・助け合い」をスローガンに地域福祉の向上を目指しています。福祉マップ作りは今年度西ノ内二丁目町内会がモデルとなり、十年もの継続的活動は、日常的な地域の見守りや災害時の支援等、住人の身近な情報源となり大いに役立っています。近年どの町会も高齢者や一人暮らしの対象者が激増しているが、隣近所とのつき合いや会話はほとんどなく、人とのつながりも希薄化している社会全体

### 福祉教育推進事業活動



社協桃見台支部 副支部長  
福祉教育推進事業部 部長  
柳田 幸子

今年度は、コロナ禍での研修で、人数や訪問先の制限もあった為役員のみで行いました。福祉の原点を考える意義深いものとする為に、事前に作成した資料等読みながら、喜多方へと向かい「救生の慈母・瓜生岩子」の軌跡を辿りました。岩子が生きた時代は、波瀾に満ちていたのにも関わらず常に人の為に動き、我が身挺して飢えた人に食を与え、家なき人を宿らせ、歴史に残る凄惨な戊辰戦争では、敵味方区別なく負傷兵に

の様相に加え、コロナ禍の影響も現実的に大きな問題として浮かびあがってきています。公民館の和室人口に設置している回収ボックスには絶えず多くの方々の協力の思いが入れられ、あつという間に満杯になります。回収したエコキヤップは、桃見台小学校ボランティア委員会へ渡し、エコキッズ事務局や日赤・ワクチン日本委員会へと移行され、一部を被災地や自然災害への支援地域再生や後進国への医療や福祉活動の一助となっています。御協力に深く感謝申し上げます。



手当てを施し、子供達の教育の場や、貧困者へ無料救済の慈善病院を創立し、懸命で一路な姿、精神が認められ、女性初の藍綬褒章を受けました。直後わずか六十九歳で亡くなるも、今日の社会福祉の礎を築いた瓜生岩子の思いは、今後我々の活動の柱としていかなるべきか、確信しました。





# 青少年健全育成 桃見台地区協議会



会長 遠藤 嘉幸

例年ならインフルエンザの猛威にさらされている時期。手洗い、うがいの励行、マスク使用、除菌スプレーなどの活躍で陰を潜めている。予防接種の効果もあるでしょう。

しかし、何と言っても、今年度は新型コロナウイルス感染症の世界的流行で感染防止のため、ほぼすべての行事を中止として、人と人との接触を極力無くしました。じつと我慢の一年でした。

緊急事態宣言も経験、新しい生活様式にもだいぶ慣れてきましたね。でも気を緩めてはいけません。皆で感染を抑え、住みやすく居心地のよい地域づくりをめざしましょう。

一日も早くコロナ禍から脱し、以前のように各種行事が再開できます様に願ってやみません。いつかは収まりませう。それまで辛抱しましょう。ストレスをためない様に。



R2.7.31 ボランティア体験講座 オリエンテーション



R2.8.5 トライキッズ～2020 なつ～ 卓球体験



R2.8.1 トライキッズ～2020 なつ～ 空気鉄砲づくり



R2.8.6 トライキッズ～2020 なつ～ ボランティアの高校生と一緒に スーパーカラム体験





# 指導員部だより



部長 佐藤 範子

令和2年度は、コロナ禍の影響で予定していた

活動行事がほとんど中止となりました。その中で11月14日郡山市青少年健全育成推進大会が中央公民館で行われました。参加人数を大幅に制限し無事終了致しました。この大会で桃見台地区育成指導員の菅野隆一さんが市長より表彰を受けました。又11月19日には県の青少年健全育成大会があり桃見台地区育成指導員の渡辺賢司さんが県民会議表彰を受けました。おめでとうございませす。お二人には日頃より公民館行事・補導活動・登校時の見守り隊・そしてこどもまつりや、ニコニコこども館まつりでは自分の孫を見ているようなやさしさで一緒に活動していただ



きました。これからも引き続き一緒に活動よろしくお願ひします。早くコロナが収まり、いつもの元気な子どもたちの声が聞こえる様な行事が出来る事をたのしみにしております。

未曾有の危機の中、子どもたちがやってみたい事を、公民館主催の事業とタッグを組み、ヘトライキッズスクールやへのびのびサマースクールで実現できる様、青少年健全育成桃見台地区協議会も応援します。ボランティア体験も応援します。子どもたちの元気でにぎやかな日常が一日も早く戻って来てくれる事を願っています。



# 公民館クラブ活動

## 親睦を図り、楽しい卓球をしましょう

桃見台卓球クラブ

部長 小川 徹

私たちのクラブは、表題のスローガンのとおり、卓球を楽しみながら会員相互の親睦と健康維持を図っております。

現在、会員は21名で、毎週月曜日の午後1時から3時まで活動しています。ラジボール使用なので硬球より球速が遅いためラリーが続き、年配の方が多いため卓球がより楽しく行うことができます。

行事は、年2回の部内親善大会と日帰り温泉での親睦会を行っています。今年度はコロナ禍で残念ながら親睦会は中止になりました。

コロナ対策としてマスクの着用や手指の消毒などと制限が多いですが、各自十分に注意しながら卓球をしています。

これからもみんなで楽しく卓球をしていきたいと思っております。



## 的は健康増進

はやま吹き矢クラブ

会長 青山 正道

私達の吹き矢クラブは、毎週木曜日の午後一時から、三時ぐらいまで桃見台地域公民館でお世話になつてます。私達は、毎週、的に当たった、外れた、と楽しみながら心と体の健康増進を図っています。吹き矢は、とても簡単で、筒に矢を入れて吹くだけです。ですが、的に中心に当てるには、呼吸を整えて、全集中で吹かなければなりません。これが、結果として健康増進となります。今は、(コロナ)のため休んでいます。吹き矢の後は、お茶をみんなでいただいで、会員相互の交流と親睦を図っています。はやま吹き矢クラブは、日本吹き矢連盟に加盟しています。吹き矢に興味のある方、いつでも歓迎します。





表彰

令和二年度に次の方が表彰されました。おめでとうございます。

第十七回郡山市社会福祉大会会長表彰

- 吉田 礼子 様
- 文字山 恵利子 様
- 小檜山 陽子 様
- 大堀 クニ子 様
- 滝口 広子 様
- 佐藤 久子 様

令和二年度郡山市保健委員会会長表彰

永年功労表彰 (二十年)

- 秋田 陽子 様

永年功労表彰 (十年)

- 菅野 力 様
- 坂本 健二 様

令和二年度福島県青少年

育成県民会議会長表彰

- 渡辺 賢司 様

令和二年度郡山市青少年

健全育成推進協議会会長表彰

- 菅野 隆一 様



桃見台地区行事実行委員会



事務局長 松本 惇一

今年度は新型コロナウイルス禍の影響にて全市内的に各行事が中止となり我が桃見台地区においてもスポーツレクリエーション大会・運動会・敬老会・文化祭・新年顔合わせ会など、明るく楽しい前向きな行事が全部中止となり連合会、公民館をとりまく最大の交流の場を失ってしまいました。令和3年は復活出来るでしょうか。

現況のこの状況を推測すると昨年の今時期に危機感を感じた時点より難しさを感ずる今日この頃です。

ただ、行事中止を決定することは簡単ではありますが、復活は今ままで以上、数倍のエネルギーがかかることになると思います。

しかし、実施計画の強行策を選んでも賛否両論は必ず出ると思いますし行事の実施によつて万が一、感染者(クラスター)が出た場合はこれらの行事は永久に無くなってしまふ恐れが出てくる場合もあり得ることと感ずる。



桃見台地区保健委員会



副会長 坂本 大

「みなぎる健康いき郡山」を目指して

今年度は、新型コロナウイルスの蔓延で保健委員会の活動も制限されました。桃見台地区での保健委員会の役割・活動を紹介いたします。

- 生活習慣病予防のため、健康づくり、食生活改善を推進し地域住民の健康増進を図っております。
- 各種健診実施の周知と自己の健康管理の重要性を推進しています。
- バランスのとれた食事づくりの実習講座を開催しています。

地区内のごみ集積所・周辺の清潔維持と資源リサイクルのため資源回収の推進と「ごみ減量」の啓発をしています。

先進地の事例を学ぶとともに、会員相互の連携と情報交換のため視察研修を実施しています。

郡山市保健衛生行政への積極的な協力活動を推進しています。

現在、生活改善委員会、健康づくり推進委員会・環境浄化推進委員会の3部門で28名の委員が活動しており、新型コロナウイルス感染が収束したあかつきには、保健委員会は地域住民の健康管理増進、生活環境の改善および保健衛生思想の普及向上に貢献したいと願っています。

公民館利用のお願い

1. 施設の予約は、利用したい日の二ヶ月前より受け付けています。
2. 休館日は毎月第三日曜日と十二月二十九日から一月三日までです。
3. 使用料(冷暖房費を含む)はご利用前に納めてください。
4. 施設・設備・備品は大切に使用し、使用後は必ず清掃してください。
5. 退室前には消灯、戸締り、火気、エアコン、換気扇の点検をお願いします。
6. その他ご不明な点などございましたら職員におたずねください。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止しましょう

自分を守ることは、周りをも守ります。一緒に乗り越えていきましょう。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐために新しい生活様式を実践しています。

- マスクの着用
- 消毒液の設置
- 消毒・洗浄
- 手洗いの徹底
- 手指衛生の徹底
- 換気の徹底

桃見台地域公民館